

年 月 日

愛 知 県 知 事 殿

交付決定通知書と同じ記載にすること。職名も忘れずに。
 ※芸名がある場合は（ ）書きで
 ※申請書と相違ないかも要確認

〒〇〇〇-〇〇〇〇
 所在地 〇〇市〇〇町〇番地
 団体名 〇〇〇〇〇〇
 代表者職・氏名 代表 愛知一郎

2023年度文化活動事業費補助金事業実績報告書

交付決定通知書の日付と文書番号を記入

令和5年9月28日付け5文芸第〇〇〇-〇〇号で交付決定のあった事業が完了しましたので、文化活動事業費補助金交付要綱第8条の規定によって、下記のとおり報告します。

記

1 確定を受けようとする補助事業の内容

採択された事業区分を記入

補助事業区分	〇〇〇〇〇事業	
補助事業名	(交付決定通知書の補助事業名を記入)	
事業費 ㉑	補助金算定基礎額 ㉒	補助金額 ㉓
円 〇,〇〇〇,〇〇〇	円 〇,〇〇〇,〇〇〇	円 〇〇〇,〇〇〇
収支決算書の金額を記入		

2 添付書類

- (1) 事業実施報告書（別紙様式）
- (2) 収支決算書（別紙様式）
- (3) 収支計算書（別紙様式）
- (4) その他参考資料（チラシ、プログラム、記録写真、出版物等）

連絡先（事務担当者）	氏名	〇 〇 〇 〇	電 話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
			F A X	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
			Email	〇〇〇@〇〇〇

事業実施報告書

事業名	〇〇〇演奏会、〇〇〇美術展、〇〇〇			事業名・団体名は交付決定通知書と同じ記載にする。 ※申請書と相違ないかも要確認
実施団体名	◇◇◇◇◇			
実施場所	〇〇市民会館大ホール			
事業期間	〇〇年〇月〇日()~〇〇年〇月〇日()			
公演(展示)日(回)数	〇〇日(〇回)	出版部(回)数	〇〇部(〇回)	
事業概要				※刊行物発行事業のみ記入
公演事業 → 演(曲)目及び主なキャスト、スタッフを記載 展示事業 → 出品作品数を記載 文学等の刊行物発行事業 → 発行月と発行部数を記載				
実施効果				補助対象となった事業を実施した結果、団体自身(会員)がどのような効果を得たのか、又、鑑賞に来た人々にどのような効果をもたらしたのかなど記入する。 ※誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業にて交付決定している団体においては、「子ども、障害者など多様な人々が等しく文化芸術を親しむための工夫や配慮を実施したこと」が、事業実施報告書にてわかるように記入してください。
参加者数(出品点数)		入場者数		入場者等の地域
会員	〇〇人(〇〇点)	有料	〇〇〇人	例) △△市始め近隣市町村
非会員	〇〇人(〇〇点)	無料	〇〇〇人	
計	〇〇人(〇〇点)	計	〇,〇〇〇人	
共催	〇〇新聞社、〇〇テレビ放送			
後援	〇〇市教育委員会、〇〇市			収支決算書の入場料収入積算人数と同じ又は超えない人数を記入。
協賛等	〇〇株式会社、〇〇株式会社			
今後の活動計画				
(2024年度以降の主な活動計画・内容を記載)				

(別紙様式 2)

※申請書に添付した予算書と同じ要領で記入
※数字を帳簿等と照らし合わせて確認を行ってください。

企画提案事業
誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業

収 支 決 算 書 (2 - 1)

1 収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳
公的助成	〇, 〇〇〇	〇〇〇市補助金 〇〇〇円 (本補助金を除く全ての公的助成を記入)
入 場 料	〇〇〇	〇〇円 × 〇〇人 × 〇公演 = 〇〇〇円
広 告 料	〇, 〇〇〇	〇〇会社 〇〇〇円 〇〇円 × 〇社 = 〇〇円
その他収入	〇, 〇〇〇	協賛金 〇〇会社 〇〇円 プログラム、図録等売上 〇〇円 × 〇冊 = 〇〇円
小 計 ㉔	〇〇〇, 〇〇〇	美術展等における出品料については、会員からの出品料は計上不要。公募展などにおける非会員の方から得た収入については要記載。(収入＝団体外部から団体へ入ったお金としてください。)
県補助金 ㉕	〇〇〇, 〇〇〇	
自己資金 (A - C - D)	〇〇〇	
合 計 A	〇〇〇, 〇〇〇	

※ 県補助金 ㉕欄には、収支予算書においては補助金交付申請額、収支決算書においては補助金交付決定額を記入

※ 企画提案事業の補助金交付申請額は、以下の(1)又は(2)のいずれか低い額(ただし、千円未満切捨て及び上限100万円)とする。

(1) 自己負担額 (A - C) _____ 円

(2) 「新規団体」(2018(H30)年度以降に愛知県文化活動事業費補助金の交付決定を受けたことのない団体。なお、交付決定後、補助事業の中止、廃止等が生じた場合であっても、交付決定を受けたものとする。)は①、「それ以外の団体」は②に記入

① 補助金算定基礎額(B) × 1/2 _____ 円

② 補助金算定基礎額(B) × 1/3 _____ 円

小数点以下切り捨て

※ 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業の補助金交付申請額は、一律20万円とする。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、補助金算定基礎額が40万円を下回った場合は、補助金算定基礎額の2分の1または自己負担額(A - C)のいずれか低い額とする。

収 支 算 書 (2 - 2)
決 算

2 支出の部

(単位:円)

項 目		金 額	内 訳
補助対象経費	公演・展示等に要する事業費	会場費	〇〇〇, 〇〇〇 会場使用料 〇〇円×〇日=〇〇円 付帯設備費 〇〇円×〇日=〇〇円 (仕込み(前日分のみ)及びバラシ(翌日分のみ)まで対象。上記以外は対象外経費に計上)
		舞台費	〇〇〇, 〇〇〇 大道具〇〇円、音響〇〇円、小道具〇〇円 照明〇〇円、衣装〇〇円 など (領収書で確認できるものに限る)
		会場設営費	〇〇〇, 〇〇〇 会場設営費〇〇円、会場撤去費〇〇円、コロナ対策消毒液〇〇円 (領収書で確認できるものに限る)
		運搬費	〇〇, 〇〇〇 楽器運搬費〇〇円、道具運搬費〇〇円 (領収書で確認できるものに限る。ガソリン代不可)
		映像制作・上映費	〇〇〇, 〇〇〇 フィルム関係費〇〇円、美術費〇〇円
		記録費	〇〇, 〇〇〇 記録映像作成委託費〇〇円
	出版	出版費	〇〇〇, 〇〇〇 刊行物発行費〇〇円
	その他	印刷費	〇〇〇, 〇〇〇 プログラム(〇部)〇〇円、チラシ(〇部)〇〇円、チケット(〇部)〇〇円、デザイン・原稿料〇〇円 ※印刷費及び広告宣伝費は、内訳の合計額が上限額(50万円)の、いずれか低い額を記入 ※計上した印刷物はすべて1部ずつ添付すること *(上限50万円)
		広告宣伝費	〇〇, 〇〇〇 〇〇新聞掲載料 〇〇円 週間△△掲載料 〇〇円 (実際に掲載された新聞・雑誌等の該当頁コピーを添付) *(上限50万円)
		小計㉔	〇〇〇, 〇〇〇 *補助金算定基礎額
補助対象外経費	印刷費・広告宣伝費(上限超過分、対象外)	〇〇〇, 〇〇〇 印刷費50万円超過分 〇〇円 広告宣伝費50万円超過分 〇〇円 コピー代〇〇円、インク代〇〇円 など	
	その他(文芸費、音楽費、出演料等を計上してください)	〇〇〇, 〇〇〇 著作権使用料〇〇円、作詞・作曲・編曲料〇〇円、楽譜料〇〇円、舞台監督料〇〇円、演出料〇〇円、出演料〇〇円×〇人=〇〇円、郵送料〇〇円、振込手数料〇〇円、クリーニング代〇〇円 など	
	小計㉕	〇〇〇, 〇〇〇	
合計㉖		〇〇〇, 〇〇〇	

※以下のものは計上できません。補助対象外経費としても記載しないでください。

- ・食糧費(レセプション・パーティー経費、お弁当代、お茶代等を含む)
- ・団体運営費、事務所維持費(電話代、FAX代等含む)
- ・楽器、事務機器等の購入費及び修理費
- ・交際費及び接待費(祝儀、花束、手土産等)
- ・公募に要する経費のうち、賞金、賞品・記念品代等
- ・その他、当該事業を実施したことによりかかった経費として認められない経費及び団体が負担すべきと認められる経費

**変更交付申請書を提出
しない場合の記入例
(収支決算書に添付)**

収 支 計 算 書

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予 算 額 (イ)	決 算 額 (ア)	差引増減額(ア)-(イ)
公 的 助 成 (県 補 助 金 を 除 く)	申請書の予算額を記入	収支決算書の額を記入	予算額と決算額が同額の場合は「0」円と記入
入 場 料 ・ 広 告 料 ・ そ の 他 収 入			
小 計 ③			
県 補 助 金 ④		(交 付 決 定 額 を 記 入)	
自 己 資 金 (① - ③ - ④)			
合 計 ①		決算額(ア)-予算額(イ) 金額がマイナスになる場合は △表示	

2 支出の部

(単位:円)

大項目	小項目	予 算 額 (イ)	決 算 額 (ア)	差引増減額(ア)-(イ)	
補助対象経費	公演・展示等に要する (1)	会 場 費	申請書の予算額を記入	収支決算書の額を記入	予算額と決算額が同額の場合は「0」円と記入
		舞 台 費			
		会 場 設 営 費			
		運 搬 費			
		映 像 制 作 ・ 上 映 費			
		記 録 費			
		小 計 (1)			
	(2)	出 版 費			
		小 計 (2)			
	その他 (3)	印 刷 費			
広 告 宣 伝 費					
小 計 (3)					
小 計 ②	* 補助金算定基礎額				
補助対象外経費 ⑤					
合 計 ①					

※小計(1)、小計(2)又は小計(3)のいずれかにおいて、差引増減額が予算額の20%以上の場合は変更交付申請が必要です。

**変更交付申請書を提出
する場合の記入例
(収支決算書に添付)**

収 支 計 算 書

1 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額 (イ)	決 算 額 (ア)	差引増減額(ア)-(イ)
公 的 助 成 (県 補 助 金 を 除 く)	変更後の予算額 決算額と同額 を記入	収支決算書の 額を記入	予算額と決算額が同額の場合は 「0」円と記入
入 場 料 ・ 広 告 料 ・ そ の 他 収 入			
小 計 ③			
県 補 助 金 ④			
自 己 資 金 (① - ③ - ④)			
合 計 ①			

決算額(ア)-予算額(イ)

2 支出の部

(単位：円)

大項目	小項目	予 算 額 (イ)	決 算 額 (ア)	差引増減額(ア)-(イ)				
補助対象経費	公演・展示等に要する 事業費(1)	会 場 費	変更後の予算額 決算額と同額 を記入	収支決算書の 額を記入	予算額と決算額が同額の場合は 「0」円と記入			
		舞 台 費						
		会 場 設 営 費						
		運 搬 費						
		映 像 制 作 ・ 上 映 費						
		記 録 費						
	小 計 (1)							
	(2) 出版費	出 版 費						
		小 計 (2)						
	その他(3)	印 刷 費						
広 告 宣 伝 費								
小 計 (3)								
小 計 ② * 補助金算定基礎額								
補助対象外経費 ⑤								
合 計 ①								

請 求 書

算用数字で記入

金 ○ ○ ○ , 0 0 0 円

2 0 2 3 年 度

文化活動事業費補助金

上記の金額を交付してください。

日付は実績報告審査後
となるため、記入しない

年 月 日

（所在地） ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番 地

（団体名） ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

（代表者職・氏名） 代表 愛知一郎

実績報告書と同じ記載にする

愛 知 県 知 事 殿